



St. Mary's

セント・マリーズ

vol.36

2021年秋号

ご自由にお持ち帰りください。



口唇口蓋裂センターのスタッフ

INDEX

バイオバンク特集

- 2 遺伝子解析がん研究推進へ
- 3 地域に根差したバイオバンク
- 4 患者さんへのお願い

#MARIAなひと

聖マリア病院薬剤部長
石原純一

- 6 診療科訪問
口唇口蓋裂センター

- 7 新型コロナ対策情報
ワクチン接種ご案内

- 8 活動日記
福岡救急医学会
南薫校区で出張講座
9 当院採用HPリニューアル

- 10 健康エクササイズ+クッキング
11 フレイル・ロコモ・
サルコペニア予防

- 12 デイサービスセンター開設
脳ドックご案内

- 13 外来診療日一覧
14

遺伝子解析を含むがん研究推進へ 地域に根差したバイオバンク開設

聖マリア病院は2021年6月からバイオバンクの運用を開始しました。がんの手術などで採取した患者さんの生体試料を保管し、研究材料として活用するシステムで、研究成果を将来の医学の発展につなげて患者さんの診療に還元することを目指しています。地域のがん拠点病院である当院の新たな取り組みを紹介します。



蓄積した医療情報紐付け

バイオバンクは、大学やがんセンターなど研究機関を中心に世界中、日本中ですでに多く存在しています。当院は地域に根差した中核病院として、長年蓄積した医療情報が紐付けされたバイオバンクを目指します。日本や世界を見てもこうした取り組みは珍しく、がんゲノム医療連携病院の認定と併せて、今後は臨床研究にも力を注いでまいります。

手術・検査の残余試料を活用

当院は6月7日から外科（胃がん、

大腸がん、肝臓がん、すい臓がん、胆管がん）、乳腺外科（乳がん）の手術検体を研究材料として保管・提供できるシステムを始動させました。今後は年内に、肺がん、婦人科がん（卵巣がん、子宮がん）、脳腫瘍にも広げていく予定です。

患者さんにご提供いただくのは、手術・検査の際に抽出され、診断に使用された後の残余の試料（血液、組織、細胞、体液）です。バイオバンクのために別途、試料を抽出することはありません。検体は液体窒素素（マイナス196度）、ディープフリーザー（マイナス80度）で厳重に保管します。



検体管理システムで出入庫・移動等は全て、2次元バーコードによって管理を行います。目視確認ができないフリーザー内の仮想地図を表示しながら管理を行っています。赤丸はすでに検体が保管されている場所です。



バイオバンク用検体採取指示表を貼付した携行容器(デューワー瓶)に手術の当日、液体窒素を充填します。常に酸素濃度をモニターして職員の安全を保っています。



(右から) マイナス80度で検体保管を行うディープフリーザー(最大30,000検体の保存が可能)と薬用冷凍冷蔵庫。専任のスタッフが厳重に保管・運用している。

匿名化し検索システム構築

試料保管にあたっては、試料と情報を匿名化し、必要とする試料が検索できる管理システムを導入しました。日本の既存の施設の約80%は保管する試料を検索できない状態にあり、まさに宝の持ち腐れになっています。当院は貴重な試料が迅速に指定された条件で抽出できるシステムを構築します。

世界レベルの研究を目指す

当院は保管した試料を活用して、がん診療における世界に通用するオリジナリティの高い研究を行ってまいります。がんにおける遺伝子、タンパク質、薬剤耐性を取得するメカニズムの解析、テラーメイド治療の開発(治療適応決定、薬効評価、副作用の回避)、新規の創薬(新規分子標的薬の同定、薬効メカニズムの解明)、バイオマーカーの開発など、研究対象は幅広いものとなります。

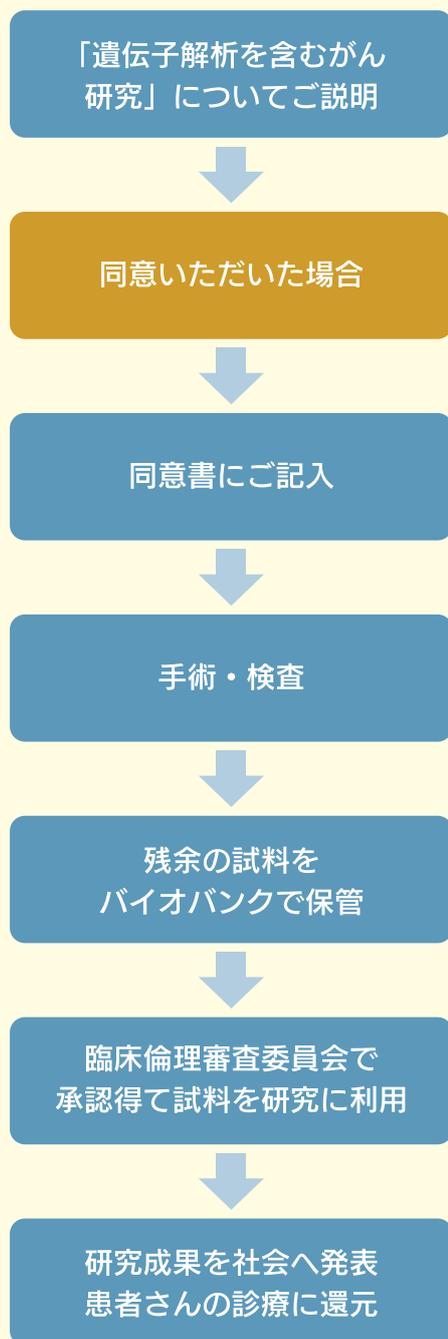
研究開発では、当院が会員である全国のVHJ機構(地域医療の中核を担う会員病院が相互にデータを公開し、医療や経営の分野でそれぞれの持つ優れた点を学ぶNPO法人)加盟病院と連携し、多施設共同での試

料保管や共同試験を行っていきます。また、製薬会社などの研究機関とも共同研究を行う予定です。



操作者の感染対策のためのバイオハザード対策キャビネット

バイオバンク運用の流れ



当院で手術をされる一部の患者さんへ 同意書への記入をお願いしています

当院で手術を受けられる一部の患者さんには、「手術の説明・同意」の際に、「遺伝子解析を含むがん研究に関する同意のお願い」も併せて行い、同意書への記入をお願いしています。

臨床研究倫理審査委員会で承認
診療の目的で採取した試料の余りを遺伝子研究を含む医学研究に利用

させていただきます。ご同意いただいた場合、研究への使用の必要性が非常に高いと判断された試料について、国の指針「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」などに基づき、当院の臨床研究倫理審査委員会で承認を得た上で、試料とDNA等の遺伝情報ならびに診療情報を研究に使用させていただきます。

同意撤回の場合は試料廃棄

研究への利用を拒否されても、診療に影響することは決してありません。いったん同意された後でも取り消しは可能です。同意を撤回された場合は、試料を廃棄しデータを削除します。

**がんゲノム医療を推進
患者さんの診療に還元**

世界のがん治療は従来の手術、薬物療法、放射線治療の3大治療に加え、新たにかん遺伝子を基にしたゲノム医療が加わるようになりました。日本では現在、オールジャパンによるがんゲノム医療構想が進んでおり、今後ますますがんゲノム医療が盛んになると考えられます。当院も地域のがん診療拠点病院として、引き続きがん治療に邁進してまいりますと同時に、患者さんの診療に還元すべく、検体を保管するバイオバンクを基に、将来の医学の発展につながるがん研究を行ってまいりたいと思います。



バイオバンク総括責任者・
外科統括部長
谷口 雅彦



医療現場で働く人たちを紹介する聖マリア病院公式Instagram「#MARIAなひと」。連動企画の第5回は今年4月に聖マリア病院の薬剤部長に就任し、「1病棟1薬剤師配置」の実現に向けて日々奮闘する石原純一さんです。



聖マリア病院薬剤部 部長

いしはら・じゅんいち 1996年、福岡大学薬学部を卒業後、聖マリア病院に入職。2007年から院外の調剤薬局で勤務後、12年に復職。薬剤部主任などを経て、本年4月に薬剤部長に就任。福岡県久留米市出身。

石原 純一

専門知識で患者さんを支援 「1病棟に1薬剤師」実現へ

「薬剤師を目指したきっかけは

私の父は糖尿病で複数の薬を服用していました。似たような効果の薬でも父の病状に合うもの、合わないものがあり、その違いは何だろうと考えるうちに薬に興味を湧き、薬剤師を目指することにしました。

大学の実習で聖マリア病院に来た際、糖尿病内分泌内科で薬剤師がチーム医療の一員として活躍していました。糖尿病分野を専門に学びたいと思ってい

た私は、高度な専門知識をもって医師や看護師ら多職種と業務にあたる薬剤師の姿を目の当たりにして、調剤薬局ではなく病院薬剤師になる道を選びました。

「病院薬剤師の役割はどのように変化してきましたか

これまででは、医師の指示に基づいて患者さんに薬を提供する「調剤業務」が主な役割でした。しかし超高齢社会となり、医療の担い手が不足する中で、

多職種と連携したチーム医療への参加や患者さんへの服薬指導など、より高度な専門知識を必要とする業務に活躍の場がシフトしています。中でも「病棟業務」は、病院薬剤師のメインの業務になっていきます。当院でも1病棟に薬剤師1人を配置することを目標に、8月から病棟業務の体制を強化しています。

「病棟業務について教えてください

病棟業務では、薬剤師は入院患者さんに対して最適な薬物療法を実施し、有効性・安全性を向上させるために、薬学的ケアの視点でさまざまな情報を収集

します。

具体的には、入院患者さんの検査結果や年齢・体重などの情報から処方内容について確認を行ったり、病床の患者さんに直接、処方薬の説明を行い、服薬状況や処方薬の効果・副作用の聞き取りをします。改善が必要だと判断した場合は、医師に処方提案をすることもあります。

私は糖尿病分野が専門ですので、糖尿病患者さんの教育入院で薬の説明などを行ってきました。糖尿病になったことにショックを受ける方、自分自身でインスリン注射を打つことに抵抗を示される方など、皆さんいろいろな不

安を抱えていました。薬剤師として薬に関するさまざまな疑問や不安に答える中で、「たくさん話を聞いてくれてありがとう」と感謝の言葉をいただいたこともあります。患者さんの話を聞いて、精神的にサポートできること、副作用にいち早く気づけることも、病棟業務のメリットの一つです。

「薬剤部長として今後の抱負は

「1病棟1薬剤師配置」の実現に向けて、人材の確保と専門・認定薬剤師の育成に力を入れています。薬剤部ではスタッフが結婚や妊娠・出産した後でも働きやすいように、男女問わず育休や時短勤務ができるような体制を整備したり、各専門領域の知識・技能を持った認定・専門薬剤師育成のために資格取得にかかる費用をサポートしたりと、ソフト面の強化を行ってきました。

今後は薬剤師が専門業務に注力できるよう、院内物流管理システム(SPPD)を導入するなど、ハード面の強化も行っていく予定です。



座右の銘は「努力に勝る天才なし」

小学校の恩師に教わった言葉です。社会の変遷に伴い、薬剤師の役割も大きく変わっています。常に自己研さんに努め、確かな経験と知識を積み重ねて、患者さんをサポートしていきます。

活動日記

COVID-19への対応などテーマ 福岡救急医学会リモート開催

当院主管の第39回福岡救急医学会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため、現地集会を中止。オンデマンド配信（一部ライブ配信）に切り替えリモート開催しました。

学術集会の収録は9月4日に久留米シティプラザに中継スタジオを設けて実施。学術集會長の山下寿・当院救命救急センター長の開会あいさつに続き、講演やシンポジウムを行いました。



開会あいさつをする山下救命救急センター長

基調講演では、当院の本田順一
副院長がCOVID-19に対する
当院の取り組みを紹介しました。

それによると、第1波の混乱期、
第2波で介護施設、職場、家庭に
広がり、第3波は介護施設でのク
ラスタが発生。第4波は変異株
による市中感染、第5波では小児、
家庭内、妊婦が増え、病床を拡大
するなどして対応。筑後地区では

「第3.5波」として高齢者のカラオケクラスター
が多発した。「対策会議で課題を解決しトップダ
ウンで決断する、組織的対応が功を奏している」
と述べました。

「超高齢社会がもたらす救急医療への課題」
をテーマとしたシンポジウムでは、当院の
井上智博・救急科医長が救急搬送の現状を報
告。「患者さんが望む最期を迎えられるよう、
終末期の判断をする全人的な医師像が求められ
ている」などと課題を指摘しました。

また、シンポジウム2「COVID-19による
救急医療の危機」では、当院の外本こずえ看護
師長がCOVID-19担当看護師へのアンケート
をもとに報告。「コロナ病棟は災害現場と同じ
で、看護スタッフもケアの対象者。継続的なメン
タルケアとサポートが必要だ」と訴えました。

このほか、救命士法改正セミナーでは当院の
島弘志病院長、看護部研修会「COVID-19と
認知症」では萩尾校子ICU主任が座長を務め
ました。



基調講演をする本田副院長



シンポジウム2で報告する外本看護師長



シンポジウム1で報告する井上医長(左上)



採用特設サイトのトップページ

未来へ期待と希望を 採用特設サイトリニューアル

聖マリア病院は職員採用特設サイトを一新しました。「未来へ期待と希望を」というコンセプトを掲げて、今春から制作を進め、2017年以来的新規サイトのリリースとなりました。新サイトでは、PCでもスマホでも見やすいレイアウトデザインの中に、当院の理念、業務内容などを紹介。風通しのよい雰囲気、

各スタッフが持つエネルギーを多くの写真や動画でもお伝えしています。多様な職種があるため、コンテンツごとに分かりやすい配色にしたり、気になる情報を数値化したりしました。ぜひ、採用特設サイトへアクセスいただければと思います。



縁起でもない話をもっと身近に 南薫校区で出張講座

7月13日、久留米市南薫校区コミュニティセンターで当院の出張講座が感染対策実施のもと開催されました。講座には75歳以上の30人が参加。ケアプランサービスから在宅介護の実際について、リハビリテーション室からは自宅でできる筋力トレーニングの紹介と実技指導がありました。キャンサーセンターの福澤理香・臨床心理士は、「もしもの時の話し合い」と題して、ゲームを取り入れた講義を行いました。「縁起でもない話でも、もしもの時のことを身近な人と考えてほしい」と、「人生会議」の大切さを強調。カードを使った「もしバナゲーム」で、自分の人生観や価値観を考えてもらいました。参加者は「もしバナゲームはこれからの生き方を考えるきっかけになりました」と話していました。



人生会議「もしバナゲーム」で自分の考えと向き合う



南薫校区の方30人が参加した出張講座

Cooking クッキング



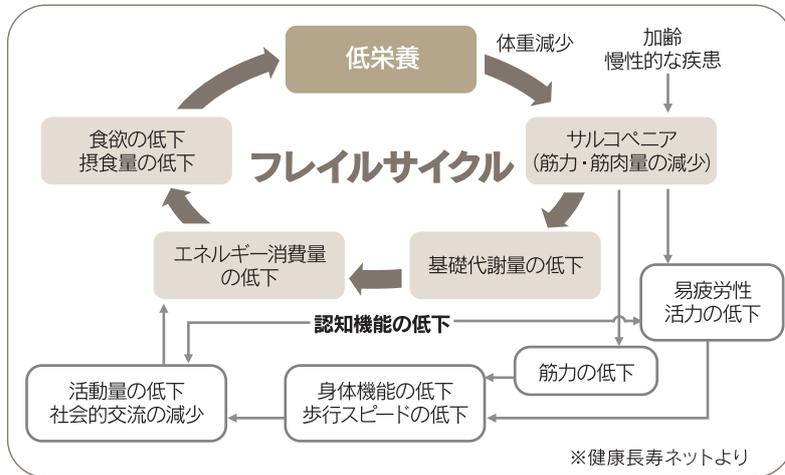
聖マリア病院
栄養指導管理室長
立野 順子

骨と筋肉に欠かせぬビタミンD

「サルコペニア」とは、サルコ(筋肉)ペニア(減少)という意味ですが、「筋肉量の減少」に加えて、「筋力低下や身体機能の低下」がある状態と定義されます。加齢や運動不足によるものと疾患を伴って起こるものがあります。

「サルコペニア」の状態になると、筋力や歩行スピードなどの身体機能が低下し、易疲労性という疲れやすい状態になります。疲労や活力の低下により、外出が減り、人との交流が減ってしまうことで、認知機能の低下にもつながります。活動量が減ることで、さらに体力が低下し、動かなくなることで、食欲がなくなり、食べる量が減ると、慢性的に栄養不足の状態である「低栄養」になります。「低栄養」は、体重減少につながり、「サルコペニア」をさらに悪化させるという悪循環である「フレイルサイクル」に陥ります。要介護状態になる可能性が高くなる「フレイルサイクル」を繰り返さないため、筋肉量や筋力を維持・強化する運動を行い、からだに必要なエネルギー量やたんぱく質量を保つ食事を心がけ、健康寿命を延ばしましょう。

フレイル・ロコモ・サルコペニア予防
フレイルを学ぶ③
フレイルの悪循環 ～フレイルサイクル～



フレイル予防には骨や筋肉を強くすることが大切です。カルシウムは小魚や牛乳、チーズなどの食品に多く含まれ、骨や歯に必要な栄養素としてよく知られています。ビタミンDはどんな働きがあるかご存じでしょうか？

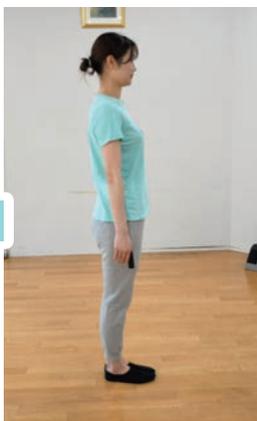
ビタミンDはカルシウムやリンなどミネラルの吸収に関わる栄養素で、ビタミンDが不足すると健康な骨を作ることができなくなってしまう。

Exercise 健康エクササイズ

基本の姿勢



2 股関節を軸に、太ももが床と平行になるくらいまで、ゆっくりと引き上げて、ゆっくり下ろします。



1 背筋を伸ばして、おなかでしっかり支え、すくに立ちます。

たら、回復するまでお休みしましょう。手すりなど、安定した支えにつかまって行うと安全です。ゆっくりと呼吸に合わせて、左右3〜10回、1〜3セット行います。



聖マリア病院
専門外来生活療養指導室
健康運動指導士
本田 美貴

つまづいて転倒しないために、からだを支える筋肉を鍛えましょう。無理せず、少しずつ回数を調整しながら継続し、筋肉痛や関節の痛みを感じ

ももあげ
おなかで支えて、しっかり上げる！

筋肉を維持・強化する
レジスタンス運動 体幹&下肢



きのこたっぷりオムレツ

1人分の熱量338kcal たんぱく質19g 脂質22.6g 塩分2.5g
カルシウム80mg ビタミンD3.6μg

材料 (2人分)

卵	4個	塩コショウ	少々
牛乳	大さじ2	麵つゆ	大さじ1
干しシイタケ	2枚	オリーブオイル	大さじ1/2
舞茸	40g	バター	10g
しめじ	20g	レタス	10g
ツナ缶	40g	プチトマト	20g
ポテト	80g		

作り方

- ①ポテトは皮をむいて1cm角に切り、鍋でゆでる。
- ②干しシイタケは水に漬けて、戻したら千切りに切る。
- ③しめじは石づきを切り落とす。しめじ、舞茸は手でほぐす。
- ④ツナ缶は缶の汁を軽く切る。
- ⑤フライパンを中火に熱し、バターを引いて、ポテト、干しシイタケ、しめじ、舞茸、ツナを軽く火を通す程度に炒め、火からおろす。
- ⑥ボウルに卵を割り入れ、牛乳、塩コショウを振って、かき混ぜ、

溶き卵を作る。

- ⑦別のフライパンを中火で熱し、オリーブオイルを引いて溶き卵を半分入れ軽くかき混ぜる。
- ⑧⑤の具材を入れ、少しかき混ぜたら片側に寄せて、もう半分
- ⑨最後に入れた側の卵に火が通ったらフライ返しで具のある方に返し、フライパンに皿をかがせてひっくり返す。
- ⑩レタス、プチトマトを添える。

不足しがちな栄養素

高齢者の場合、ビタミンD不足状態が続くと骨がスカスカになり、骨粗しょう症になってしまつこともあります。

多くの方は、ビタミンDが不足しがちな傾向にあると言われています。

ビタミンという野菜類に多く含まれているイメージがありますが、ビタミンDは残念ながら野菜には含まれていない栄養素で、主に魚類、肉類、乳製品やキノコ類などに含まれています。今回は、ビタミンDを含むきのこたっぷりオムレツをご紹介します。

日光浴を取り入れて

☆ビタミンDは日光を浴びることで作られるため、つい家にこもりがちという方は意識して散歩など日光浴を取り入れてみましょう。

☆日本人の食事摂取基準ビタミンD目安量 8.5μg/日

Point!



③支え足側の膝が曲がったり、骨盤が後ろに傾いたりしない程度に脚を上げる。

④呼吸を忘れずに!



①前かがみや、背中を丸めたり、反りすぎたりしないように、上半身を真っすぐ保つ。

②おなか(腹筋)を意識して脚を上げる。



無理に脚を上げず、体幹を意識して、きれいな姿勢を保つことを優先しましょう

椅子に座って行う場合



② 姿勢を維持したまま、太ももをできるだけ高く引き上げて、ゆっくり下ろします。



① 背筋を伸ばして、おなかでしっかり支え、椅子の座面を持って安定した姿勢を保ちます。

上級編

- ①引き上げた脚を3~10秒静止。
- ②さらに、上げたまま上下に小刻みに動かしてみましょう。



サンカルナ久留米
南側1階に

10月1日
開設

聖マリアデイサービスセンター

- 地域密着リハビリ特化型
- 専門職による短時間で効果的な運動指導
- 送迎付き

久留米市にお住まいで、介護保険の認定を受けている方を中心にサービスを提供します。理学療法士が短時間で効果的な運動を指導します。また各種リハビリ機器を導入し、定期的な健康チェックができる環境を整えています。距離により利用できない場合がありますので、まずはお問い合わせください。



お問い合わせ

聖マリアデイサービスセンター **0942-46-9433** (8:30~17:00)
〒830-0047 福岡県久留米市津福本町 198-2 サンカルナ久留米南側 1 階

聖マリアヘルスケアセンター 国際保健センター

感染対策に
取り組んでいます

当センターは、皆さまが安心して健康診断をお受けいただけるよう、下記の取り組みを行っております。

毎日消毒を行っています

ご使用される待合椅子や更衣室のロッカーなどを毎日消毒しております。

1日のお受け入れを制限しています

密の状態を防ぐため、1日のお受け入れを制限し、受診者様同士の距離を空けて健診を行っております。

脳ドックのご案内

こんな方に
おすすめ

- 脳動脈瘤や脳梗塞を早期発見したい方
- 身近な方が脳の病気にかかり、ご自身も病気が心配な方
- 認知症などの兆候がないか調べたい方

脳ドックは、脳梗塞の原因となる脳血管の詰まりや、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤の有無を調べる検診コースです。MRI検査やMRA検査、頸部(頸動脈)エコーなどの検査を組み合わせることによって、これらの病気の兆候がないか、原因となる異常がないかを調べることができます。

脳ドック

52,800円(税込)

月・水曜日(祝日除く)

【検査内容】

頭部MRI/MRA検査、頸動脈エコー
高次脳機能検査、血液検査、心電図

※詳しい検査内容はお問い合わせください

スマート脳ドック

22,000円(税込)

月~土曜日(祝日除く)

【検査内容】

頭部MRI/MRA検査、頸動脈エコー



ご予約・お問い合わせ

8:30~16:00/日曜・祝日除く

フリーダイヤル



0120-75-0721/0120-79-0722

(携帯からは) 0942-36-0721

聖マリア病院

外来・専門外来	診療日 *印は備考欄参照							備考	診療ブロック
消化器内科	午前	月	火	水	木	金*	土	<酒井輝文>第1・第3・第5金曜午後(再診のみ)	3階 A
外科 一般外科・消化管外科	午前	月	火	水*	木	金		水曜の午後は再診のみ	
移植外科	午前	月	火		木*	金		完全紹介電話予約制。木曜は午後も	
脳神経外科	午前	月		水		金			
赤ちゃんの頭の形外来	午後			水*		金*		<高橋研二・長田優衣>第2・第4水曜、金曜 14:00~16:00	
脳血管内科	午前	月	火	水	木	金	土*	紹介患者のみ。土曜は再診のみ	
神経内科	午前			水	木			再診のみ	
リウマチ膠原病内科	午前		火			金		完全紹介予約制。外来で予約受付	
整形外科	午前		火*		木		土*	脊椎外科は火曜、土曜。手の外科外来は第3火曜・再診のみ	
小児整形外科	午後						土*	初診は予約不要、再診は電話予約制	3階 B
呼吸器内科	午前	月*	火	水	木*	金*		月曜は再診のみ。木曜、金曜の午後は再診のみ	
呼吸器外科	午前	月		水		金			
乳腺外科	午前	月*	火*	水*		金		月曜、水曜の午後、火曜は再診(予約のみ)	
形成外科	午前	月	火*	水	木	金	土*	熱傷は形成外科<上園健一>第4火曜午後・第2土曜午前(再診のみ)	3階 C
口唇口蓋裂・クラニオ外来	午前		火*					<林稔・沖野尚秀>火曜午前	
リンパ浮腫・眼瞼下垂	午前				木*		土*	<担当医>木曜午前、土曜午前。いずれも紹介患者のみ	
皮膚科	午前	月	火	水	木	金	土		
泌尿器科	午前	月	火	水	木	金	土		
腎臓内科	午前*		火*	水	木*	金	土	外来開始は9:30。<東治道>火曜・木曜は地域連携推進部受け付け	
CKD外来	午後					金*		<松井礼>金曜午後。予約再診のみ。電話で問い合わせください	3階 D
産科	午前・午後	月	火	水*	木	金	土*	土曜は事前連絡の急患のみ。水曜初診は午前のみ	
妊婦健診	午前・午後	月*	火	水	木*	金		月曜、木曜は午前のみ	
超音波予約	午後	月			木				
1カ月健診	午後	月			木			予約制	
婦人科	午前・午後	月	火	水	木	金	土*	水曜初診は午前のみ。土曜は事前連絡の急患のみ	
子宮腫瘍外来	午後			水*				再診・予約のみ	
女性外来	午後			水*				再診・予約のみ	3階 E
放射線治療科	午前	月*		水*		金*		電話予約制	
血液内科	午前	月	火	水	木	金		急患以外の初診は予約制。初診受付は11:00まで	
ホスピス科	午前・午後	月*		水	木	金*		月曜、金曜は午後のみ。電話予約制	
精神科	午前	月*	火	水	木	金	土	初診・再診とも予約制。月曜は午後も	
歯科口腔外科	午前・午後	月	火*	水	木	金	土	午後は予約制。火曜は午前のみ	
耳鼻いんこう科	午前			水	木			月曜、火曜、木曜(午後)、金曜は手術日	3階 G
眼科	午前	月	火*	水	木*	金	土	火曜、木曜は手術のため外来をお断りする場合があります。事前に電話で問い合わせください	

聖マリアヘルスケアセンター

診療科	診療日							備考	診療ブロック
生活習慣病科	午前・午後	月		水	木	金	土	健康診断後のフォローアップ、インフルエンザ予防接種。予約制	1階 診察室 1
禁煙外来	午前・午後	月		水	木	金	土	<福井卓子>電話予約制	
内科	午前		火					回復期リハビリテーション病棟、療養病棟を退院後のフォローアップ	1階 診察室 2
リハビリテーション科	午前・午後	月	火	水	木	金	土	回復期リハビリテーション病棟、療養病棟を退院後のフォローアップ	1階 診察室 3
透析科	午前	月	火	水	木	金	土	血液透析療法を実施。予約制	2階 透析センター
消化器内科	午前・午後	月	火	水	木	金	土	健康診断後の内視鏡診療外来。予約制	3階 内視鏡センター

外来診療日一覧 2021年10月現在

聖マリア病院

外来・専門外来	診療日 *印は備考欄参照							備考	診療ブロック
小児科	午前・午後	月	火	水	木	金	土	小児科は15歳まで。午後は紹介患者のみ	1階
小児アレルギー外来	午前		火*					<岩谷麻美>第1~第4火曜午前。電話で問い合わせください	
小児腎外来	午後				木*			<江崎拓也>第2・4木曜午後。電話で問い合わせください	
新生児科	午前・午後	月	火	水*	木*	金*		急患以外は電話予約制。水曜・木曜・金曜は午前のみ。周産期発達フォローも担当	
新生児腎外来	午後			水*				<田中征治>第1水曜(祝日の場合は第2水曜)午後。電話予約制	
小児外科	午前	月*	火*	水*	木*		土*	月曜~木曜、土曜の午後は手術のため対応可能な紹介患者のみ	
小児歯科	午前・午後	月*	火*	水*	木*	金	土	初診は電話で問い合わせください。月曜~木曜午後は予約制。障害者(児) 歯科対応	
矯正歯科	午前・午後		火*					紹介予約制。午後は再診のみ。育成医療(保険診療)のみ。一般矯正歯科(自費診療)は非対応	
循環器内科	午前	月	火	水	木	金			2階 S
血管外来	午前					木*		<大江健介>木曜午前	
不整脈外来	午前	月*		水*				<長岡和宏>月曜午前、水曜午前	
睡眠時無呼吸外来	午後					木*		<田代英樹>木曜14:00~15:30。電話予約制	
ペースメーカー外来	午後		火*					<担当医(交代制)>第3火曜午後	
成人先天性心疾患外来	午前					金*		<廖千恵>金曜午前	
小児循環器内科	午前・午後		火			金			
心臓血管外科	午前		火*	水*	木*			外来開始10:00。<安永弘>第1・第3・第5火曜午前、予約制。<青柳成明>水曜・木曜午前、予約制。 <飛永寛>火曜午前、心臓・胸部大動脈疾患<新谷悠介>木曜午前、腹部大動脈瘤・閉塞性動脈硬化症・下肢静脈瘤	
糖尿病内分泌内科	午前	月	火*	水	木*	金	土	<布井清秀>木曜午後、再診のみ。<内分泌>火曜、木曜のみ。火曜初診は予約不要	
インスリンポンプ外来	午後			水					
CGM 検査外来	午後			水					
妊婦糖尿病外来	午前	月		水					

— 紹介状なしで受診される患者さんへ —

「地域医療支援病院」である聖マリア病院は、大学病院などの「特定機能病院」と同様に、他の病院・診療所の紹介状(診療情報提供書)をお持ちにならずに受診される患者さんから、初診・再診にかかわる定額費用(保険外併用療養費)を診療費とは別に徴収することが法律により義務づけられています。

全国のこれらの病院が、より高度な医療を必要とする患者さんの治療に専念する一方、一般的な外来受診は「かかりつけ医」を受診するという国の医療制度の効率的な浸透を図るのが目的です。ご理解、ご協力をお願いいたします。

定額費用<医科・歯科同額>

初診の方 … 5,500円(消費税込)

再診の方 … 2,750円(消費税込)

※ 急病や自然災害などで搬送された場合、再診予約中や当院の他の診療科を受診中などの場合、定額負担の対象外となることがございます。

※ 詳しくは窓口にておたずねいただくか、当院ホームページをご覧ください。

● 診療受付時間

初診は原則8:30~11:30(診療開始9:00)。午後は予約制。平日夜間救急と日曜祝日は地域医療支援棟1階で受け付けます。

● 夜間・日曜祝日の診療体制

内科・外科・整形外科・産科・婦人科・形成外科・小児科・新生児科・脳神経センター・腎センター・循環器センター・画像診断部の各医師。眼科は夜間のみオンコール(呼び出し)制です。

皮膚科・歯科口腔外科・耳鼻いんこう科は夜間・日曜祝日の診療を行っていません。

再来患者さん
外来予約・予約変更
専用ダイヤル

0570-05-1224

14:00~16:30(月曜~土曜 ※祝日除く)

※事情により変更が生じる場合があります。ご了承ください。

聖マリア病院
外来医師担当表



聖マリア
ヘルスケアセンター外来



社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL 0942(35)3322(代)

FAX 0942(34)3115(代)



聖マリアヘルスケアセンター

〒830-0047

福岡県久留米市津福本町448-5

TEL 0942(35)5522(代)

FAX 0942(34)3306(代)

介護老人保健施設 聖母の家

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町387-1

TEL 0942(34)3573(代)

FAX 0942(34)4165(代)

広報誌についてのお問い合わせは聖マリア病院 企画部広報担当まで